

天使猫

オフィス300公演

—宮澤賢治の生き方—

【作・演出 渡辺えり】

蛍はすぐに死んでしまっただろ？しかし星はね、割かし長く生きられるから、僕は蛍を星の破片と言いたいんだ。
—君は泣いているのか？
—どうしてさ。
—頬が光ってる。
なぜかは知らないが、僕の両目からも星が降るんだ。

【出演】

大沢健
大和田美帆
谷川昭一朗
土屋良太

大塚加奈子
有賀太朗
川口龍
藤本沙紀
佐藤友紀
金田彩乃
千倉彩子

アキラ
岩崎浩太郎
熊埜御堂彩子
櫻井美代子
中田康介
深海里沙子
洞口菜穂

宇梶剛士
渡辺えり

ほか

■日時 / 2014年 **11月11日** [火] 午後7時00分開演 (開場は30分前)

■チケット販売開始 / 8月24日 [日] 午前9時30分

■料金 / 一般…3,500円 (当日4,000円)

大学生以下…2,000円 (当日2,500円) ※入場の際「学生証の提示」が必要です
ペア…6,000円 (前売のみ)

3人チケット…8,500円 (前売のみ・組数限定)

※全席指定 ※電話予約可 ※WEB予約可 (三股町立文化会館WEBサイト) ※未就学児入場不可

※前売にて完売の場合「当日券」は販売しないことがあります

■会場 / 三股町立文化会館 (〒889-1901 宮崎県北諸県郡三股町大字榊山3404-2) ■主催 / 三股町・三股町教育委員会

■お問い合わせ、チケット取扱 / 三股町立文化会館 TEL0986-51-3462 http://www.town.mimata.lg.jp/bunka/

全席指定

8月24日 [日]
午前9時30分
発売開始





大沢健 大和田美帆 谷川昭一朗 土屋良太 宇梶剛士 渡辺えり

「天使猫」は2012年5月に初演されました。東北出身の渡辺えりが震災後初めて書き下ろした作品で、同じ東北の文人・宮澤賢治の残した言葉をちりばめ賢治の生涯を描いています。時空を縦横無尽に行き来する渡辺独自の世界と賢治の世界の融合が、混迷する現代に新たな命の息吹を予感させます。



大塚加奈子 有賀太朗 藤本沙紀 川口龍 十倉彩子 アキラ 岩崎浩太郎 熊笹御堂彩 櫻井美代子 深海里沙子 中田康介 洞口菜穂

ほか渡辺演劇塾塾生

混迷する世界に、今、賢治の言葉が力強く響く。



2012年5月初演の舞台より

この作品は震災から一年ほど経った2012年5月に初演されました。「月にぬれた手」との連続上演でしたが、特に「天使猫」は、渡辺が震災後初めて書き下ろした作品で、大きな反響をいただきました。

東北の文人・宮澤賢治の半生を、東北人である渡辺えりが、宮澤の童話など彼が残した言葉を作品にちりばめて音楽劇として描いた作品です。

「貝の火」や「林の底」、「銀河鉄道の夜」や「チュウリップの幻術」といったおなじみの童話の登場人物が実際に登場したり、賢治の教え子であった農学校の生徒たちと上演した「種山ヶ原の夜」が劇中劇として出てくるのです。賢治の作品世界と賢治が生きた実世界、二つの異次元の世界を縦横無尽に行き来する渡辺独特の手法が、この作品に混迷する現代に新たな命を生み出す力を与えました。賢治の残した言葉は、今、力強く私たちの心に響きます。

賢治の作品は昔から目に見えない人の情愛の大切さ、自然というものの底しれない豊かさを見つめていたと思います。あの大震災から3年、東北への関心が薄れつつある今だからこそ人も動物も植物も同様に、世界の幸福を求めた宮澤賢治の作品の力を演劇の舞台上で表現したいと考えます。

一作・演出NOTE

宮澤賢治は明治29年の津波の年に生まれ、昭和8年津波の年に死んだ。三陸地方を襲った二度の津波で亡くなった方は数万人を超える。

賢治は被災した人たちの夥しい遺体の写真を見て育ち、父親の影響で五歳の時には御経をそらじることが出来た。少年の頃「私は百姓のために死のう」と親友と決意したのは、飢饉による餓死や度重なる自然災害により苦しめられる農民たちを何としても救いたいという賢治の強い思いがあった。

震災から三年。東京に住んでいると、東北の苦しみを直接感じる事が少なくなってくる。一昨年上演した「天使猫」を今回は地元世田谷から発信したい。賢治の故郷、花巻を拠点として被災地に何度か訪れると「芝居が観たい」との声が多かった。生まれてから一度も演劇を観たことがないという人が余りに多かった。

そしてこういうのである。「あまりに被災者が多く、物資が届いても、もう分けることができない。量が限られているためだ。演劇なら分けなくても良い。それぞれが感じれば良いからだ」

この言葉を聞いて、今回の上演を決意したのである。

渡辺 えり

【オフィス300(おふいすさんじゅうまる)】

劇作家・演出家渡辺えりのエンターテインメント企画集団。舞台芸術学院の仲間とともに劇団200結成。その後、劇団300に改名。新人の養成をしながら、音楽、肉体的表現を駆使しながら新しい舞台空間の創造を目指す。1997年劇団300を解散。2001年企画集団宇宙堂を旗揚げ。更なる新しい表現を求めているいるジャンルのパフォーマーと共演する意欲作品を数々発表。オフィス300と改名して、演劇だけにとらわれず、ライブやお茶会等も企画し観客との交流も場を設けて、次世代の演劇空間の創造を目指している。

作・演出◆渡辺えり

音楽監督・作曲◆近藤達郎 美術◆池田ともゆき 照明◆立川直也・横幕絵美(満平社)
音響◆藤田赤目 衣裳◆田中洋介 ヘアメイク◆松下よし子(アトリエレオパード) 振付◆村本すみれ
殺陣◆大道寺俊典 歌唱指導◆深沢敦 演出助手◆太田衣緒 舞台監督◆野口毅
宣伝美術◆十倉彩子 写真◆関口照生・園田昭彦 票券◆後藤まどか(アトラス)
地方制作◆村尾則章(トップシーン) 制作◆中村文重(キティ)・加藤香奈(おふいす300)

全席指定

8月24日[日] 午前9時30分
発売開始

★「電話予約」「WEB予約」でも承りますが、座席をお選びいただくことはできません

★座席を直接お選びになりたい方は、「文化会館チケットカウンター」でご購入ください

(月曜休館 [月曜祝日の場合は火曜]・午前9時～午後5時 [夜間に催事がある場合はこの限りではありません])

Mimata 三股町立文化会館

■会場 / 三股町立文化会館
〒889-1901 宮崎県北諸県郡三股町大字榊山3404-2
■主催 / 三股町・三股町教育委員会
■お問い合わせ・チケット取扱 / 三股町立文化会館
TEL.0986-51-3462

※電話予約可 休館日(月曜日)を除く午前9時～午後5時
※WEB予約可 <http://www.town.mimata.lg.jp/bunka/>

